

議案第 17 号

平成 31 年度

栗山町水道事業会計予算書

北海道夕張郡栗山町

平成31年度 栗山町水道事業会計予算

(総則)

第1条 平成31年度栗山町水道事業会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)	給水人口	11,560	人
(2)	年間総配水量	1,477,700	m ³
(3)	1日平均配水量	4,048	m ³
(4)	主な建設改良事業	161,406	千円
	老朽管更新事業費	103,700	千円
	配水施設整備費	19,910	千円
	浄水施設整備費	37,796	千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款	水道事業収益	395,261	千円
第1項	営業収益	367,803	千円
第2項	営業外収益	27,458	千円

支出

第1款	水道事業費用	370,753	千円
第1項	営業費用	330,187	千円
第2項	営業外費用	40,466	千円
第3項	予備費	100	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額227,700千円は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金213,132千円及び当年度分消費税等資本的収支調整額14,568千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	187,733 千円
第1項 企業債	175,800 千円
第2項 出資金	3,933 千円
第3項 工事負担金	8,000 千円

支出

第1款 資本的支出	415,433 千円
第1項 建設改良費	180,461 千円
第2項 企業債償還金	234,972 千円

収入支出差引不足額 227,700 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1. 老朽管更新事業	95,000	普通貸借・証券発行 及び証書借入	3.8%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	40年以内 (うち据置 5年以内) の半年賦元利均等償還及び半年賦元金均等償還、ただし、都合により償還期間を短縮し、もしくは繰上償還することができる。
2. 浄水施設整備事業	30,800			
3. 資本費平準化債	50,000			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用との間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 31,705千円

(他会計からの補助金)

第9条 経営補助のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,144千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、10,000千円と定める。

平成31年度 栗山町水道事業会計予算実施計画
収益的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 水道事業収益	395,261	
1 営業収益	367,803	
1 給水収益	364,436	水道料金による収益
2 受託工事収益	2,449	給水装置の工事及び修繕の工事受託による収益
3 その他営業収益	918	指定手数料及び消火栓維持管理負担金による収益
2 営業外収益	27,458	
1 受取利息及び配当金	175	預金及び貸付金利息
2 他会計補助金	1,144	一般会計補助金
3 他会計負担金	4	一般会計負担金
4 長期前受金戻入	26,085	
5 雑収益	50	
仮受消費税	(30,159)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 水道事業費用	370,753	
1 営業費用	330,187	
1 原水及び浄水費	97,269	原水の取り入れ並びに原水のろ過殺菌に要する費用及び設備の維持管理に要する費用
2 配水及び給水費	19,117	配水管その他浄水の配水にかかる設備及び給水装置の維持管理に要する費用
3 業務費	13,370	給水量の検針及び料金の調定に要する費用
4 総係費	13,408	事業活動の全般に関する費用
5 受託工事費	9,292	給水装置工事及び修繕用の受託工事に要する費用
6 減価償却費	167,131	固定資産の減価償却費
7 資産減耗費	10,600	資産の除却損又は廃棄損に係る費用
2 営業外費用	40,466	
1 支払利息及び企業債取扱諸費	30,466	企業債及び一時借入金利息
2 消費税及び地方消費税	9,000	
3 雑支出	1,000	
3 予備費	100	
1 予備費	100	
仮払消費税	(8,501)	

資本的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 資本的收入	187,733	
1 企業債	175,800	
1 企業債	175,800	建設改良費等に対する企業債
2 出資金	3,933	
1 出資金	3,933	水源開発及び統合簡易水道事業出資金
3 工事負担金	8,000	
1 工事負担金	8,000	補償等工事による原因者負担金
仮受消費税	(-)	

支出

(単位：千円)

款項目	予定額	備考
1 資本的支出	415,433	
1 建設改良費	180,461	
1 老朽管更新事業費	103,700	老朽管の更新に要する費用
2 配水施設整備費	19,910	配水管等の整備に要する費用
3 浄水施設整備費	37,796	浄水場の整備に要する費用
4 固定資産取得費	19,055	量水器等固定資産の取得に要する費用
2 企業債償還金	234,972	
1 企業債償還金	234,972	企業債償還元金 106,974
仮払消費税	(14,568)	

平成31年度 栗山町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成31年4月1日から平成32年3月31日まで)

(消費税抜き、単位：千円)

	前年度決算見込額	当年度予定額	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー			
1 当年度純利益	10,507	11,950	1,443
2 減価償却費	167,312	167,131	△ 181
3 引当金の増減額(△は減少)	820	—	△ 820
4 長期前受金戻入(△)	△ 25,894	△ 26,085	△ 191
5 受取利息及び受取配当金(△)	—	—	—
6 支払利息	34,175	30,466	△ 3,709
7 固定資産除却費等	24,050	9,838	△ 14,212
8 未収金の増減額(△は増加)	△ 2,282	74	2,356
9 未払金の増減額(△は減少)	△ 4,225	1,045	5,270
10 たな卸資産の増減額(△は増加)	—	—	—
11 前払費用等の増減額(△は増加)	—	—	—
小計	204,463	194,419	△ 10,044
12 利息及び配当金の受取額	—	—	—
13 利息の支払額(△)	△ 34,175	△ 30,466	3,709
業務活動によるキャッシュ・フロー	170,288	163,953	△ 6,335
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 固定資産の取得による支出(△)	△ 173,187	△ 165,893	7,294
2 国庫補助金、負担金等による収入	7,540	8,000	460
3 一般会計からの出資金による収入	5,851	3,933	△ 1,918
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 159,796	△ 153,960	5,836
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 建設改良費等企業債の発行による収入	143,300	125,800	△ 17,500
2 建設改良費等企業債の償還による支出(△)	△ 233,482	△ 234,972	△ 1,490
3 その他の企業債の発行による収入	50,000	50,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 40,182	△ 59,172	△ 18,990
IV 現金預金増減額(△は減少)	△ 29,690	△ 49,179	△ 19,489
V 現金預金期首残高	443,092	413,402	△ 29,690
VI 現金預金期末残高	413,402	364,223	△ 49,179

給与費明細書

1 総括

(単位：千円)

区分		職員数 (人)	給与費			法定福利費	合計
			給料	職員手当	計		
本年度	損益勘定支弁職員	(一) 4.0	16,569	9,382	25,951	5,754	31,705
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—
	合計	4.0	16,569	9,382	25,951	5,754	31,705
前年度	損益勘定支弁職員	(一) 4.0	16,747	9,393	26,140	5,394	31,534
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—
	合計	4.0	16,747	9,393	26,140	5,394	31,534
比較	損益勘定支弁職員	(一) —	△ 178	△ 11	△ 189	360	171
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—
	合 計	(一) —	△ 178	△ 11	△ 189	360	171

() 内は、再任用短時間勤務職員外書き

職員手当の内訳	区分		扶養	勤勉	時間外	管理職	住居	期末	寒冷地	管理職特別	通勤	計
	本年度	損益勘定支弁職員	516	2,874	702	623	324	4,040	270	9	24	9,382
		資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		516	2,874	702	623	324	4,040	270	9	24	9,382
	前年度	損益勘定支弁職員	936	2,856	727	119	252	4,110	344	9	40	9,393
		資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		936	2,856	727	119	252	4,110	344	9	40	9,393
	比較	損益勘定支弁職員	△ 420	18	△ 25	504	72	△ 70	△ 74	—	△ 16	△ 11
		資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計		△ 420	18	△ 25	504	72	△ 70	△ 74	—	△ 16	△ 11

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額	増減事由別内訳		説明	備考
給料	千円	給与改定に伴う増減分	千円		給与改定の状況 前年度給料改定率 0.11% 前年度給与改定実施時期 平成30年4月1日
		昇給に伴う増加分	61		平均昇給率 1.45% 昇給期別職員数 1月 4人
	△ 178	その他の増減分	△ 244		職員の異動状況 現に在籍する職員数 本年度 4人 前年度 4人 増 減 一人 採用・退職の状況 平成31年度 採用 一人 退職 一人
職員手当	△ 11	制度改正に伴う増減分	—		
		その他の増減分	△ 11		

3 給料及び職員手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

(単位：円)

区分		事務職	技術職	平均
平成31年4月1日現在	平均給与月額	393,660	378,363	389,835
	平均年齢(歳)	45歳8月	45歳0月	45歳6月
平成30年4月1日現在	平均給与月額	397,604	371,752	391,141
	平均年齢(歳)	46歳9月	44歳0月	46歳1月

(2) 初任給

(単位：円)

区分	事務・技術職
高校卒 〔新給与表1-5〕	148,600
大学卒 〔新給与表1-25〕	180,700

(3) 級別職員数

区分	事務職			技術職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
平成31年4月1日現在	6	1	34	6	—	—
	5	—	—	5	—	—
	4	—	—	4	1	100
	3	2	66	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	3	100	計	1	100
平成30年4月1日現在	6	—	—	6	—	—
	5	1	34	5	—	—
	4	—	—	4	1	100
	3	2	66	3	—	—
	2	—	—	2	—	—
	1	—	—	1	—	—
	計	3	100	計	1	100

(4) 期末・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階・職務の 級等による加算措置
	6月(月分)	12月(月分)		
本年度	2.225	2.225	4.450	有
前年度	2.125	2.275	4.400	無

平成 3 1 年度 栗山町水道事業予定貸借対照表
(平成 3 2 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

<資産の部>

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
イ	土地		36,984	
ロ	建物	519,626		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 296,889</u>	222,737	
ハ	構築物	6,486,394		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 2,708,046</u>	3,778,348	
ニ	機械及び装置	1,412,896		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 929,315</u>	483,581	
ホ	車両運搬具	4,302		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 3,198</u>	1,104	
ヘ	工具器具及び備品	53,648		
	減価償却累計額(△)	<u>△ 42,776</u>	10,872	
ト	建設仮勘定		<u>—</u>	
	有形固定資産合計		<u>4,533,626</u>	
(2)	投資その他の資産			
イ	リサイクル預託金		12	
	投資その他の資産合計		<u>12</u>	
	固定資産合計			4,533,638
2	流動資産			
(1)	現金預金		364,223	
(2)	未収金		35,025	
(3)	貯蔵品		2,331	
(4)	前払金		—	
(5)	貸倒引当金(△)		<u>△ 3,025</u>	
	流動資産合計			<u>398,554</u>
	資産合計			<u><u>4,932,192</u></u>

<負債の部>

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,330,042		
ロ	その他の企業債	<u>250,000</u>		
	企業債合計		<u>1,580,042</u>	
	固定負債合計			1,580,042

4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	222,887		
	企業債合計		222,887	
(2)	未払金		4,526	
(3)	前受金		173	
(4)	引当金			
	イ 賞与引当金	2,305		
	ロ 法定福利費引当金	413		
	引当金合計		2,718	
	流動負債合計			230,304
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		2,099,181	
	長期前受金収益化累計額 (△)		△ 432,549	
	繰延収益合計			1,666,632
	負債合計			3,476,978

<資本の部>

6	資本金			
(1)	自己資本金			
	イ 固有資本金	14,463		
	ロ 繰入資本金	626,295		
	ハ 組入資本金	123,132		
	自己資本金合計		763,890	
	資本金合計			763,890
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 国庫補助金	49,634		
	ロ 工事負担金	18,078		
	ハ 受贈財産評価額	8,269		
	資本剰余金合計		75,981	
(2)	利益剰余金			
	イ 減債積立金	120,000		
	ロ 建設改良積立金	240,000		
	ハ 利益積立金	58,180		
	ニ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	197,163		
	利益剰余金合計		615,343	
	剰余金合計			691,324
	資本合計			1,455,214
	負債・資本合計			4,932,192

平成30年度 栗山町水道事業予定損益計算書
(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	337,373		
	(2) 受託工事収益	2,399		
	(3) その他営業収益	1,019	340,791	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	75,470		
	(2) 配水及び給水費	16,445		
	(3) 業務費	11,810		
	(4) 総係費	13,199		
	(5) 受託工事費	8,548		
	(6) 減価償却費	167,312		
	(7) 資産減耗費	31,303	324,087	
	営業利益 (△損失)			16,704
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	—		
	(2) 他会計補助金	1,238		
	(3) 長期前受金戻入	25,894		
	(4) 貸倒引当金戻入	395		
	(5) 雑収益	162	27,689	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	34,175		
	(2) 貸倒損失	—		
	(3) 雑支出	65	34,240	△ 6,551
	経常利益 (△損失)			10,153
5	特別利益			
	(1) その他特別利益	2,993	2,993	
6	特別損失			
	(1) その他特別損失	2,639	2,639	354
	当年度純利益 (△純損失)			10,507
	前年度繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)			174,706
	当年度未処分利益剰余金 (△累積欠損金)			185,213

平成30年度 栗山町水道事業予定貸借対照表
(平成31年3月31日)

(単位：千円)

<資産の部>

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
イ	土地		36,984	
ロ	建物	519,626		
	減価償却累計額(△)	△ 284,776	234,850	
ハ	構築物	6,378,288		
	減価償却累計額(△)	△ 2,604,252	3,774,036	
ニ	機械及び装置	1,423,938		
	減価償却累計額(△)	△ 934,629	489,309	
ホ	車両運搬具	4,302		
	減価償却累計額(△)	△ 2,821	1,481	
ヘ	工具器具及び備品	50,808		
	減価償却累計額(△)	△ 42,766	8,042	
ト	建設仮勘定	—		
	有形固定資産合計		4,544,702	
(2)	投資その他の資産			
イ	リサイクル預託金		12	
	投資その他の資産合計		12	
	固定資産合計			4,544,714
2	流動資産			
(1)	現金預金		413,402	
(2)	未収金		35,099	
(3)	貯蔵品		2,331	
(4)	前払金		—	
(5)	貸倒引当金(△)		△ 3,025	
	流動資産合計			447,807
	資産合計			4,992,521

<負債の部>

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,427,129		
ロ	その他の企業債	200,000		
	企業債合計		1,627,129	
	固定負債合計			1,627,129

4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	234,972		
	企業債合計		234,972	
(2)	未払金		3,481	
(3)	前受金		173	
(4)	引当金			
	イ 賞与引当金	2,304		
	ロ 法定福利費引当金	414		
	引当金合計		2,718	
	流動負債合計			241,344
5	繰延収益			
(1)	長期前受金		2,091,181	
	長期前受金収益化累計額 (△)		△ 406,464	
	繰延収益合計			1,684,717
	負債合計			3,553,190

<資本の部>

6	資本金			
(1)	自己資本金			
	イ 固有資本金	14,463		
	ロ 繰入資本金	622,362		
	ハ 組入資本金	123,132		
	自己資本金合計		759,957	
	資本金合計			759,957
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 国庫補助金	49,634		
	ロ 工事負担金	18,078		
	ハ 受贈財産評価額	8,269		
	資本剰余金合計		75,981	
(2)	利益剰余金			
	イ 減債積立金	120,000		
	ロ 建設改良積立金	240,000		
	ハ 利益積立金	58,180		
	ニ 当年度未処分利益剰余金(△累積欠損金)	185,213		
	利益剰余金合計		603,393	
	剰余金合計			679,374
	資本合計			1,439,331
	負債・資本合計			4,992,521

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

定額法

主な耐用年数

建物 10 年～65 年

構築物 10 年～80 年

機械及び装置 5 年～20 年

車両運搬具 5 年～7 年

工具、器具及び備品 5 年～15 年

(2) 引当金の計上方法

イ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

ロ 退職給付引当金

職員の退職手当は、「栗山町水道事業及び下水道事業の退職給付引当金に関する取扱要領」に基づき、水道事業が每期支出する退職手当組合に対する普通負担金及び追加負担のうちの事前納付金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1 年以内に償還予定のものも含む）のうち「水道事業に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は 6 8, 3 1 5 千円である。